無印良品
パルプボードボックス・キャスター付
組立・取扱説明書 保存用

たて型用
※裏面がよこ型用です。

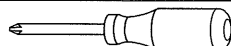
この度は、無印良品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
無印良品のパルプボードボックスはこの組立・取扱説明書を良くお読みの上ご使用ください。また、本書は、いつもご覧いただける様に保管してください。

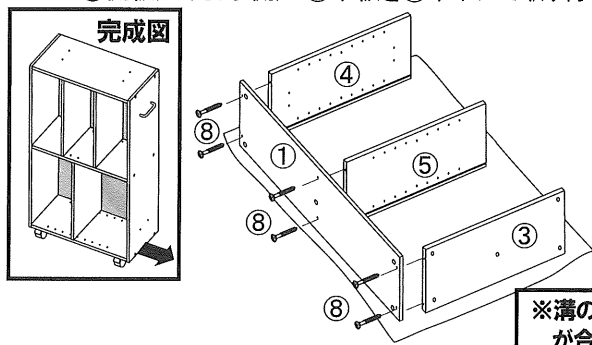
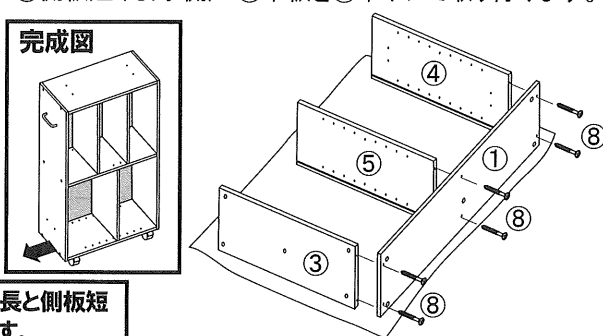
⚠ 組み立ての前に必ずお読みください。

- それぞれの部材を確認し、組立・取扱説明書通りに正しく取り付けてください。
- 組み立ては十分なスペースを確保し敷物を敷く等をして床や既存の家具に傷が付かない様、十分注意して行ってください。
- 組み立ては必ず2名以上で行ってください。
- ネジの形に合ったドライバーをご用意ください。ネジの形に合わないまま作業を行うと、ネジを破損する恐れがあります。
- ネジを締め付ける時は、少しきつめの方がきれいに仕上がりますが、あまりきつく締め付けると、板の割れや、ネジの食い込み等の問題につながりますので、十分ご注意ください。
- 背板をセットする時は、木ネジを一度仮止めし、溝に入っている状態を確認してから、本締めしてください。正しく溝に入っていないと、背板がつぶれることがあります。

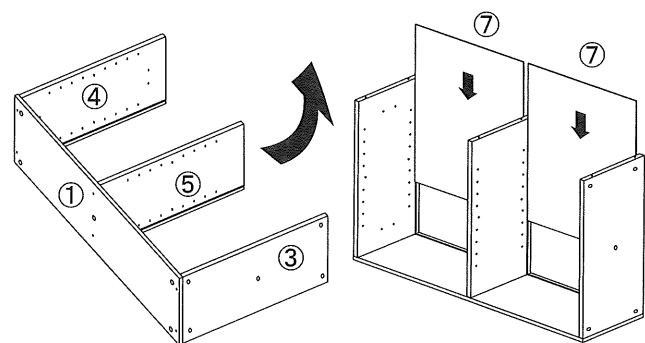
パーツチェックリスト

①側板長（キャスター側） ×1 ※裏面に溝有り	②側板長（引手側） ×1 ※裏面に溝有り	③側板短（キャスター側） ×1 ※裏面に溝有り	④側板短（引手側） ×1 ※裏面に溝有り	⑤中板 ×1 ※両面に溝有り	⑥可動棚 ×3		
⑦背板 ×2	⑧木ネジ ×12	⑨引手用ネジ ×2	⑩引手 ×1	⑪ハンガー ×6	⑫キャスター ×5	⑬キャスターガイド ×5	⑭ガイド穴かくしシール ×14

お手持ちのプラス⊕ドライバーをご用意ください。

1

●左側棚の場合（引手を引いたときに左側に棚がくるパターン）
①側板長（キャスター側）に③側板短（キャスター側）・④側板短（引手側）・⑤中板を⑧木ネジで取り付けます。

●右側棚の場合（引手を引いたときに右側に棚がくるパターン）
①側板長（キャスター側）に③側板短（キャスター側）・④側板短（引手側）・⑤中板を⑧木ネジで取り付けます。

※溝の位置が側板長と側板短が合うようにします。

2

1 で組み立てた本体を静かに起こし③側板短（キャスター側）・④側板短（引手側）・⑤中板の溝に合わせて⑦背板を差し込みます。
※すべての背板が側板の溝に入っているか確認ください。

3

②側板長（引手側）を⑧木ネジで取り付けます。
※その際、木ネジを最後まで締めず、②側板長を少し浮かした状態で図1のように 全ての背板が側板の溝に入るように調整します。それから全ての背板が側板の溝に入ったことを確認した上で木ネジを締めてください。

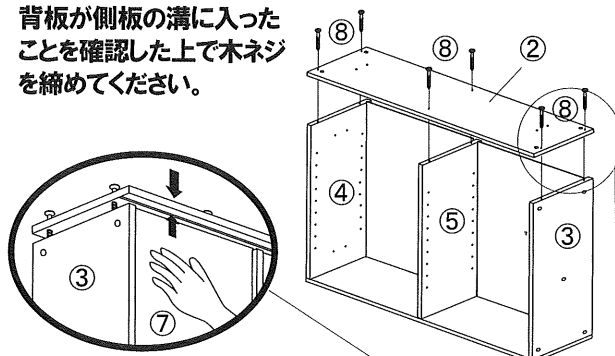
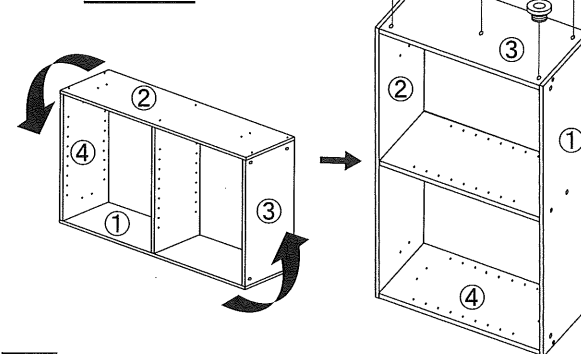



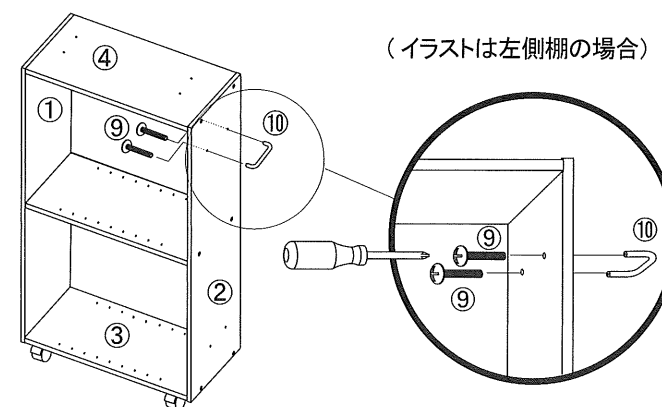
図1

4

③側板短（キャスター側）を上にして⑬キャスターガイドを取り付けます。
※入りづらい場合は不要な厚手の雑誌などを置いて、指など挟まないよう注意しながらその上から強く押し込んでください。
※一度取付けますと取れませんので、使用方法をたて型、よこ型どちらかを再度確認した上で取付けてください。

5

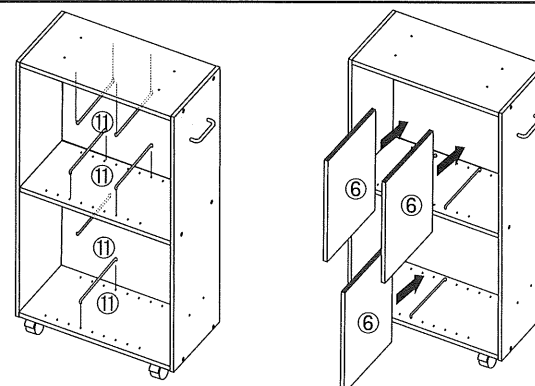
⑫キャスターを 4 で取付けたキャスターガイドの穴に押し込みます。
そして下図のようにキャスター側が下になるように静かに起します。

6

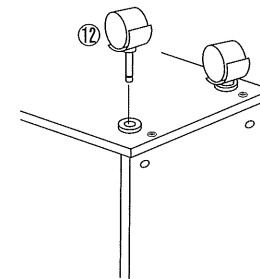
⑩引手を⑨引手用ネジでプラスドライバーを使用し取付けます。

（イラストは左側棚の場合）

7

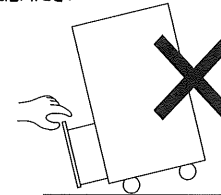
お好みの場所上下に⑪ハンガーを取付け、⑥可動棚の溝を⑪ハンガーに沿って差込み完成です。

たて型用は使用制限があります。

⚠注意 ⑥可動棚は強度を保つため必ず上下枠に一枚ずつ入れてください。(※)

使用していないキャスター穴・引手穴には⑭ガイド穴かくしシールをお貼りください。 ※使用しないシールは、大切に保管してください。

⚠注意 天板にものを載せた状態で移動させないよう注意ください。動かす際、安定を欠くとものが落下しケガや破損の恐れがあります。

⚠注意

ダンボール引出パルプボードボックス・タテヨコA4用（8123261）を合わせて使用する際のご注意。

①勢いよく引き出すと引出本体が抜け、下に落ちる場合があります。しっかりとささえながら、ゆっくりとお取扱いください。
②雑誌など、比較的重いものを入れる場合や、上板に引っかかった状態で上から負荷をかけると、ボックス全体が転倒する場合がありますので、ご注意ください

耐荷重(※)		
	固定棚	15 kg
	棚全体	20 kg

完成図 （左側棚）

2012.07.12